

# 除夜の鐘


2023.12.31(日)

今年は小雨降る中でしたが、沢山の方がお参りと除夜の鐘を撞きに来て下さいました。

**除夜の鐘・修正会のお参りについて**

圓滿寺(浄土真宗本願寺派)での除夜の鐘・修正会の意味は、この一年を生かされたこと、また無事に新しい一年を迎えられることです。阿弥陀さまに感謝するものです。

先ず本堂で、又は本堂に向かい阿弥陀さまに手を合わせご挨拶してから鐘を撞くように致します。



**梵鐘の撞き方**

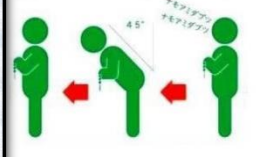
① 本堂に向かい合掌礼拝する  
② 紐を持ち後ろへ引く  
③ 紐を引いた後は力を抜いて撞く  
④ 撞いたら本堂に向かい合掌礼拝する

梵鐘は綺麗な音色を遠くまで届けるイメージで優しく撞くことを心がけましょう。力任せに撞く方、酔いの強い方はお断りさせていただきます。




**合掌礼拝の仕方**

◎ 両手の手のひらを胸の前で合わせ、阿弥陀さまがおられる本堂に向かい「南無阿弥陀仏」とお念仏する。  
◎ 合掌したまま上体を約四十五度かたむけてお礼をする。  
◎ 上体を起こしてから合掌をときます。



この一年、生かされて生きたこと、新しい年を無事に迎えられることを阿弥陀さまに感謝の気持ちを持って撞くと優しく綺麗な音が響きます。自分の心にも周りの方々にも優しい音色をお届け下さい。

◎ 圓滿寺門信徒の方が御報謝して下さいました梵鐘です。何百年も先まで大切に使用して下さったので力任せに叩く方はご遠慮下さい。



今年もルール等を掲示。皆さん守って問題なくお参り、鐘撞きしていただくことが出来ました。



門の外まで長蛇の列になりました。本堂でもお参りしていただき、甘酒等の接待を。皆さんホッと一息。初めて来られる方も多数。阿弥陀さまの前で楽しいひとときとなりました。





# 修正会

2024.1.1(月)

除夜の鐘撞きに引き続き修正会を厳修。本堂で皆さんと一緒に「正信念仏偈」のおつとめをしました。



お勤めの後は院主より新年のご挨拶です。  
新年迎えられることが当たり前ではない。生かされて  
生きていることに感謝して日々を送りたいものです。



修正会のおつとめにも沢山の方が参られました。大  
変有り難いご縁です。新年のはじめに皆さんと一緒に  
おつとめ出来ましたこと感謝申し上げます。今年もと  
もにお念仏を歡びお聴聞を重ねる日々を送らせていた  
だきたいですね。